



せいかにだい

めざす児童像
 ・進んで学ぶ子
 ・心豊かで思いやりのある子
 ・元気でたくましい子



精華町立精華台小学校

検索

令和のUSB騒動

学校長 西村 訓

我々が大切にしている教育の進め方の一つに「個別最適な学び」というものがある。昔なら教師が教壇に立ち、黒板にやたら文字ばかり書き、一斉指導の中で児童の状況がどうであろうと十把一絡げに授業を進めるというイメージ。

しかし、この令和の時代、個別最適な学びにおいて、我々教師は児童一人一人の特性、進度、到達度などに応じて学習環境を整えたり、学習方法の選択肢を柔軟に用意したりして、学習の個別化を図っている。また児童は、自分の興味関心に沿って探求的な学びを進める。ICT(タブレット)の活用はその一例である。

さて、私事ながら、我が高齢の母が携帯電話の充電器を紛失し、どうしても見つからないので代わりになるものを探してみた。そこで問題となったのが「USB」。携帯電話に挿しこむUSB端子の規格などどれも一緒かと思えば、さにあらず。微妙に形が違うのだ。なぜだ。なぜなんだ。同じ形にしてくれたらいいじゃないか。

しかし現実には一口にUSBと言ってもいろいろと種類があるようだ。調べてみたところ、タイプ-A、タイプ-B、タイプ-C、ライトニング。なんならその中でもマイクロ型やミニ型など。そして、機能の違いからか2.0や3.0などバージョンの違いも。他にもあるのかもしれない。わからない。わかるわけがない。自慢じゃないが、こちら昭和生まれだ。USBは私に「個別最適化」されていない！！

しかし、そんな私の身の回りを校長室だけ少し見渡しただけでも、次から次へとUSBのコードが出てきてしまい、思わず閉口してしまう。でもこの時代、いやでもこれらを使い分けねばならないのだ。タブレットにはこれ、プリンターにはこれ、デジカメにはこれ、といった具合に実に複雑だ。



ちなみに写真のいちばん手前のタイプ-Aは、上下逆さまだと挿さらない。ということは確率上、2回に1回は正解になるはずなのに、いつも反対に挿してしまい、いちいちやり直すことになる。

充電器を紛失して困っている戦前生まれの母は「もう、どうしようもないから“電話局”に相談しよか？」と言っている。電話局の存在、令和の若者にわかるかな？「う～ん」と言いながら、母の横、ネットで新しい充電器を見つけスマホのボタンをポチッと押した自分は、まだなんとか令和時代にくらいついていっていると言っているのか？

		下校時刻						
日	曜日	行事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	月	田植え事前説明(5年)	13:10	14:15				
2	火	陸上運動交歓記録会	14:30			15:20		15:30頃
3	水		14:15					
4	木	耳鼻科検診(わ・1・3・5)	14:30		15:20			
5	金	児童集会 歯科検診(2-1, 4)	13:10	13:30	15:05			
6	土							
7	日							
8	月		13:10	14:15				
9	火	クラブ③ 眼科検診(フォロー)	14:30			15:20		
10	水	避難訓練(緊急下校)	14:15					
11	木	登校指導 中間(全学年)・昼休み(1年)お話し	14:30	15:20		13:10	15:20	
12	金	林間学習1日目 朝読書(わかば、2年、4年)	13:10		15:05			
13	土	林間学習2日目						15:00頃
14	日							
15	月	5年振休	13:10	14:15			振休	14:15
16	火	木津川上流浄化センター4年 委員会③	14:30			15:20		
17	水	陸上運動交歓記録会予備日	14:15					
18	木		14:30		15:20			
19	金	田植え(5年)全校短縮校時 歯科検診(フォロー)	12:50		14:35			
20	土							
21	日							
22	月	田植え予備日	13:10	14:15				
23	火	歯科検診(フォロー)	14:30			15:20		
24	水		14:15					
25	木	にこにこ遊び	14:30		15:20			
26	金	全校朝の会	13:10		15:05			
27	土							
28	日							
29	月		13:10	14:15				
30	火	委員会④	14:30			15:20		

修学旅行に行ってきました

5月7日(木)～8日(金)、三重県志摩方面に修学旅行に行ってきました。

1日目の志摩スペイン村では、事前に決めていた昼食を食べ、友だちと協力して活動し、笑顔がたくさん見られました。また、宿泊先では施設内でのマナーを守りながら、バイクや大浴場、買い物を楽しみ、時間を見て自分たちで考えて行動する姿も見られました。

2日目は、鳥羽水族館に行きました。館内は、アシカショーなどの動物のパフォーマンスや海獣の大国、古代の海、日本の海…などのブースがあり、たくさんの気付きに触れ、海の広さや豊かさ、不思議さに出会えたようです。

修学旅行では、事前準備からみんなで相談しながら活動を考え、自分たちでよりよ学習となるように「人の話をしっかり聞く」「仲間と協力する」「あいさつをする」ということを意識していました。子どもたちの感想にも、充実した2日間だったことが書かれており、中には「さらに見通しをもっていきたい。」など、今後の生活に活かそうとする言葉も見られました。普段から、朝の準備や体力テストのサポートなど、1年生に優しく声をかけて一緒に取り組む姿も見られる6年生。頼もしさを感じています。今後の学校生活でも精華台小学校の最高学年として活躍してくれると期待しています。



水泳学習について

昨年度まで学校のプールを使用して水泳学習を行っていましたが、今年度から外部委託となり、スイミングスクールで学習を行います。今年度の水泳学習は、9月～11月の期間となります。詳細につきましては、後日お知らせいたします。

* 熱中症について *

熱中症は、屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症することもあります。予防法を知って実践することで、熱中症は防ぐこともできます。学校では、(1)こまめな水分補給 (2)日陰やエアコンのついた場所で過ごす (3)帽子の着用 (4)規則正しい生活をする。などの話をしています。また、暑さ指数(WBGT)を測定し、場合によっては外での活動を中止するなどの対応を行っています。ご家庭でも声掛けをしていただけるとありがたいです。

諸費の徴収について

6月の諸費引き落とし日は6月18日(木)です。6月より学校運営協力費の引き落としも始まります。口座からの引き落としになりますので、ご確認のほどよろしくお願い致します。

わたしも大切、あなたも大切

人権週間では、「みんなが笑顔で過ごせるように」「よりよい生活となるように」

「人権とは」など、学年に合わせて人権について考えました。

人権とは・・・『人が人として、その社会の規範(きほん)、ルールの中で自由に考え、自由に行動できる権利(けんり)』です。これは、自分も友達も家族も先生も、世界中の全ての人が生まれながらにもっている権利です。

一人一人が意識をし、みんなの人権が大切にできますように。そうすることでみんなの笑顔が増えるはず。自分も周りの人も大切にできる思いやりの心を常にもちましよう。そして、クラスで決めた人権宣言を一人一人が実行できるように、自分も友だちも大切にできる精華台小学校をつくっていきましょう。

わかば1組: みんなに はなしかけて きょうかし、いっしょに がんばる

わかば2組: ふわふわことばで みんなが うれしい

わかば3組: 暴言を言わず 優しい言葉を 言おう

1年1組: やさしい ことばと こうどうで みんなが えがおになれる クラス

1年2組: ともだちの はなしを きく。

たすけあったり さそいあったりして なかよく いっしょにあそぶ。

2年1組: わる口を言わない。

じぶんが されて いやなことは しない。

こまった人がいたら そばにいて 声をかけて あげる。

2年2組: ふわふわことばを つかおう

みんな やさしく えがおだゾ

3年1組: けじめをつけて こまっている人を 助けられる やさしい 新設にするクラス

3年2組: 人の気持ちを考えられて なかよく けんかをせずに たすけあえる クラス

4年1組: 明るい心で やさしい言葉を プレゼント みんながスマイル

4年2組: 優しさと思いやりを大切に友達とつながり、明るく学び続けるクラス

4年3組: 相手のよろこぶことをして、元気に楽しくすごす。

5年1組: ①自分のことを一生けん命

②だれにでもやさしく、思いやりの心

③失敗しても、はげまし合い、助け合い、協力し合おう

5年2組: みんな 仲よく 思いやりをもち 元気でチャレンジできる5—2

5年3組: ④んな仲良く ⑤んけいしいあい ⑥すんで助けて

⑦だ先生もみんなも ⑧らす言葉が使えるクラス

6年1組: ①いクラスになるように ②ぶんかってにしないで

③りはりをつけて ④かよく ⑤ていく

6年2組: ①みんなの意見を取り入れるべし。②メリハリをつけるべし。

③自分の気持ちを大切にすべし。④いじめなしていくべし。⑤助け合うべし。

6年3組: ⑥いさつをしっかりして ⑦んしゃの気持ちを忘れずに

⑧一をまもって ⑨つも笑顔な 6年3組



先日の児童集会で、今年度の児童会スローガンが発表されました。

「Let's try ～みんなの挑戦を、みんなで応援しよう!～」です。一人一人にがんばることや目標は違って、お互いのがんばりを認め合い、応援し合えるあたたかい学校をみんなでつくっていきましょう。